

○ 2014年度MTB小委員会方針

1. 目標・・・「2020東京五輪MTBでメダル獲得・世界で戦える日本MTB競技界の構築」・・・(大目標)

(内容) ○ 各年度の目標設定(当面の3年間)

- ・2014年度・・国際基準へ適合する公認大会制度及び参加しやすい制度の策定
- ・2015年度・・・上記策定の実行
 - ・MTB全種目において、国際競技力の強化とUCIカテゴリー大会の国内開催及びそのさらなる推進
 - ・リオ五輪出場枠確保
- ・2016年度・・・リオ五輪での入賞
 - ・東京五輪に向け、さらなる強化方針の策定

- MTB全種目において、選手強化と、選手層の厚み(特にジュニア・ユースならびに女子選手)を増大させること
- 世界の中で戦い世界を知る経験をより多くの選手が得る機会を増大させること
 - ・・・UCI大会の国内開催を増やすなど
- 現制度の内、上記目標を達成するために必要な改善をすること

2. ライセンスについて

- 2014年度は2013年度と同様とし、2014年秋を目処に2015年度制度について発表する。
- 全日本選手権はJCFライセンスのみで参加可能とする。

3. カテゴリー設定について

- Jシリーズは2013年度と同様に実施する。
- 2015年度以降の公認大会は、UCIカテゴリーに基づき実施することとする。

4. 2014年度公認大会について・・・

- 大会カレンダーを速やかに決定し発表する。
- 2015年度カレンダーについては、UCI大会の国内開催に向け、UCI登録に間に合うよう早急に調整する。

5. 強化指定選手の推薦・・・○ 強化指定選手の見直しを速やかに行い発表する。

6. 代表選考基準について・・・○ 基準を速やかに設定し発表する。

7. 公認審判員の養成について・・・○ 昇級を含む審判員講習会を速やかに開催する。

8. その他・・・○ 本方針案の認可後、速やかに選手及び関係先に告知する。

以上